



ライフセーバーになったみたい！

(7月28日 遊び名人塾ライフセービング体験 今井浜海水浴場)

特集 令和元年 河津町子ども議会

マチイロで
広報かわづ配信中！





6番 堀江結月 議員 (西小6年)

河津桜まつりの駐車料金
河津桜まつりの駐車料金はだれでも700円になっています。私にとって700円は少し高すぎると思います。だから空いている駐車場を利用し、町民は開催地の河津町に住んでいるので700円より少し値引きしてくれると助かります。

答弁

(町長) 町民割引制度については、実際に町民が有料駐車場を使用しているか調べる必要もあると思います。使うようなら開催地の特典として活かされと思います。



7番 萩原摩周 議員 (南小6年)

学校の特別教室にもエアコンを
僕が通っている南小や、西小、東小にエアコンをつけてくださってありがとうございます。ですが、音楽室や理科室などの特別教室にはエアコンがありません。6年生は午後1時半から3時ごろに多く使います。エアコンを特別教室につける予定はありますか？

答弁

(教育長) 1週間にどのくらい特別教室で授業を行うのか調べると、平均で4時間でした。暑いと思いますが、少しの我慢と工夫をして学習に取り組んでほしいと思います。



4番 板垣美菜 議員 (南小6年)

災害が起きたときの避難場所
避難場所の小中学校や役場には、何人くらい避難ができるのですか？ 私の家族に80代のおばあちゃんがいる、避難が遅くなると思います。もし人がたくさんいて入れなかったらどうなりますか？

答弁

(町長) 小中学校の避難場所の予想人数は屋外の場合、合計で1,950人、屋内の場合は合計で4,423人です。なのでおばあちゃんの受け入れは大丈夫だと思います。お年寄りや早めの避難が有効です。



5番 中村息吹 議員 (西小6年)

町営バスの本数を多く
西小の児童はほとんどが家から学校までの道のりが長く、坂や狭い道もあります。私は毎日バスを乗り降りして登下校していますが、観光に来た人の危ない車も怖いです。だから安全で便利で料金も安い町営バスの本数を多くしてもらえますか？

答弁

(町長) お年寄りなどの生活路線バスの必要性もあるので、通園通学バスについても、町の地域公共交通会議で総合的に研究してみたいと思います。



2番 鈴木 澪 議員 (南小5年)

子どもの人数を増やすために
私の学年の人数は42人います。ですが、今の1年生は20人ほどしかいません。他の県や国から移住をする人が来るといいと思いますが、来てくれるような宣伝など魅力的なものを作ってはどうか。今後、子どもの人数を増やすために、町はどのような考えを持っていますか？

答弁

(町長) 町では子育て対策を重点にしている事業をやっています。今は子育て支援施設を作る計画を進めています。



3番 村田ひなた 議員 (南小6年)

中学の部活数を増やしてほしい
中学校には部活が少ないそうです。私は来年中学生になります。部活が少ないと、やりたいスポーツなどがあっても、その部活がないので本当に入りたい部活に入れない人がいます。もっと増やすことはできますか？

答弁

(教育長) 現在、河津中学校には10種類の部活があります。この部活数は、賀茂地区12校の中学校の中で一番多い数です。中学校では先生が相談を重ねて現状の部活が維持できるように努力しています。



1番 加納春輝 議員 (南小5年)

働ける場所をつくってほしい
若い人があまりいなくなり、子どもが減り、学校を統合しないといけなくなりました。都会に出て行く人たちも増えています。その人たちに河津で仕事の場所をつくってみてはどうでしょうか？

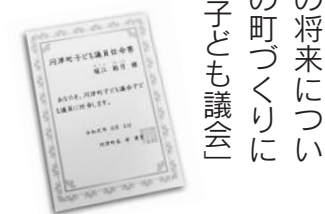
答弁

(町長) 確かに多くの人を雇うことができる工場などの働き場所があれば、人口が増えることも考えられます。働き場所を作るには難しい問題もあります。伊豆は沼津からの移動に1時間30分ほどかかるので、工場での材料や完成品を運ぶには効率が悪いのかなと思います。現在、伊豆縦貫自動車道の建設工事が進んでいるので、将来的には誘致も可能かもしれません。

子ども議員は、町内の3小学校から募集と推薦により、13人が集まりました。
はじめに、岸町長があいさつを述べ、子ども議員の紹介の後、「子ども議員任命書」の交付を行いました。
議長には、萩原摩周さん(南小6年)が選出され、一人ずつの一般質問を円滑に進めました。途中で加納春輝さん(南小5年)も議長を務めました。

質問は、子ども議員が普段思っていることや困っていることなど、自分たちで考えをまとめ、子ども議員の一般質問に町長や教育長が真摯に答えました。当日は多くの人が傍聴する中、子ども議員らは堂々と一般質問を行いました。13人の子ども議員の、主な一般質問とその内容を紹介します。

8月6日、子どもたちに町の将来についての意見や質問を聞き、今後の町づくりに活かすため、「令和元年河津町子ども議会」が議場で開かれました。町内3小学校の5・6年生13人が子ども議員として、一般質問を行いました。



▲任命書の交付

子ども議員

1番	加納 春輝	(南小5年)	8番	飯田 七海	(東小6年)
2番	鈴木 澪	(南小5年)	9番	長田 彩羽	(西小6年)
3番	村田 ひなた	(南小6年)	10番	鳥澤 那菜	(南小6年)
4番	板垣 美菜	(南小6年)	11番	相馬 功実	(西小6年)
5番	中村 息吹	(西小6年)	12番	中村 歩莉	(東小6年)
6番	堀江 結月	(西小6年)	13番	鳥澤 莉唯	(西小6年)
7番	萩原 摩周	(南小6年)			(生年月日順)



河津町議会 土屋 貴議長

これから皆さんには、今回の経験に基づいて、話し合いをしてもらいたいです。皆さんが考えていることが友達につながり、家族につながります。河津町で、皆さんが先頭に立って議論をして、よりよい河津町をつくってください。

通常の議会活動でも、一般質問をすると緊張して自分の思っていることや考えていることを伝えづらいです。質問した13人の子も議員の皆さんの話を聞いていると、プレッシャーもあつたんじゃないかと思いますが、それを感じさせないくらい立派に質問して町の回答を引き出していたと思います。私自身でも感心をするような質問事項がありました。

考えたことを
友達、家族につなげて

子ども議員活動報告



子ども議会を終えて



12番 中村歩莉 議員 (東小6年)

なぜ認定こども園がないのか

下田市や南伊豆町には認定こども園がありますが、なぜ河津町には認定こども園がないのでしょうか？ 私には2歳の弟がいます。母は働いていません。来年、幼稚園にいれるか保育園にいれるか悩んでいます。

答弁

(町長) 認定こども園ができればいいと思いますが、方針が決まっていない状況です。町では、放課後児童クラブの運営やさくら幼稚園での預かり保育の時間延長など、できることからやっています。



13番 鳥澤莉唯 議員 (西小6年)

英語表記の案内板などの設置を

友達が外国人に七滝への道案内をされて困っていました。近くに案内板はあったのですが、車用なので高くて見えなかったようです。分かりやすい英語表記や案内板をつけると外国人も困らないと思うので、つけてみてくれませんか？

答弁

(町長) 英語表記はとても大事なことです。観光の案内板は英語だけでなく中国語や韓国語など多言語表記がいいのかなと思います。できるだけ推進したいと思います。



10番 鳥澤那菜 議員 (南小6年)

これからの河津桜が心配

河津桜まつりが開かれて、河津桜も毎年咲いています。きれいで大きな原木がいつか枯れると思うと悲しいです。いつ枯れてしまうのか知りたいです。また植えることはあるのですか？

答弁

(町長) 原木が枯れてしまわないか同じように心配をしています。今の状態ではすぐに枯れるようなことはないと思いますが、植える良い場所があれば、原木の子どもをできるだけ早く植えておく必要があると思います。



11番 相馬功実 議員 (西小6年)

筏場の通学路に横断歩道を

筏場のガソリンスタンドと駐車場の前に新しい歩道ができました。しかしその先では反対側に渡らなければなりません。だから、横断歩道をつくってほしいです。

答弁

(町長) 新たに横断歩道を作る場合には、警察関係の公安委員会というところで検討した結果で決まります。今後、道路工事が終わり、必要性や安全性などが具体的に検討されて、必要となれば場所などが決まると思っています。



8番 飯田七海 議員 (東小6年)

東小の郷土資料室の掃除を

小に郷土資料室という段間遺跡についての教室があります。教室の土器などを守っているガラスにカビがはえています。土器や黒曜石を見に来てくれる人もいるので、一度土器などを移動させて大掃除をしてほしいです。

答弁

(教育長) 資料室の様子を見て、ガラスの内側にカビが付着している状態を確認できました。先生と相談をして夏の間は換気扇を使って空気を循環させることにしました。清掃も実施したいと思います。



9番 長田彩羽 議員 (西小6年)

高度医療施設がほしい

この辺には大きめの病院がなくて、クラスのほとんどの人は天城を越えて病院に行っているそうです。時間もかかるので大変です。近くに病院ができれば時間もあまりかからなくなると思います。建設は考えていますか？

答弁

(町長) 近くに高度な治療ができる病院があれば良いのですが、今の賀茂地区の現状をみると実現は難しいと思われます。代わりではないですが、昼間にはドクターヘリが運行され助かっています。

子育て・福祉手当のお知らせ

児童手当

■対象

中学校卒業（15歳到達後最初の3月31日）までの児童を養育している人

■手当月額（6月、10月、2月支払）

児童の年齢	児童手当の額
3歳未満	一律15,000円
3歳以上 小学校修了前	10,000円 (第3子以降は15,000円)
中学生	一律10,000円

※「第3子以降」とは、高校卒業までの児童のうち3番目以降です。

児童扶養手当

■対象

18歳到達後最初の3月31日までの児童がいるひとり親家庭などに支給される手当です。（中度以上の障害を有する場合は20歳未満）

■対象

次のいずれかに当てはまる児童を監護している母、児童を監護しかつ生計を同じくしている父、または父母に代わって養育している養育者

- ①父母が離婚した児童
- ②父または母が死亡、または生死不明である児童
- ③父または母が重度の障害を有する児童
- ④父または母が1年以上拘禁されている児童
- ⑤父または母から1年以上遺棄されている児童
- ⑥父または母がDV保護命令を受けた児童
- ⑦婚姻によらないで生まれた児童

・手当は11月から年6回払いになります。（1月・3月・5月・7月・9月・11月）

・限度額以上の所得がある場合は、手当の全部または一部が支給停止になります。

■更新手続き

毎年8月に現況届を提出。

■手当月額

	児童が1人	児童が2人	児童が3人以上
全部支給	42,910円	10,140円加算	1人につき6,080円ずつ加算
一部支給	10,120円 ～42,900円	5,070円 ～10,130円加算	1人につき3,040円 ～6,070円ずつ加算

特別
児童扶養手当

身体または知的・精神に障害がある20歳未満の児童を監護している保護者に支給される手当です。児童が児童福祉施設など（通園は除く）に入所している場合は対象外です。

・限度額以上の所得がある場合は支給停止になります。

■手当月額（4月、8月、11月支払）

1級（重度障害児）	52,200円
2級（中度障害児）	34,770円

■更新手続き

毎年8月に所得状況届を提出。

障害児福祉手当

■手当月額

1万4790円

■対象

重度の身体・知的または精神の障害により、日常生活において常時の介護を必要とする状態にある20歳未満の人。

■支給要件

- ①障害者本人、扶養義務者の所得が一定未満
- ②障害者が施設に入所していない
- ③障害を事由とする年金（特別児童扶養手当を除く）を受けていない

以上の全てを満たすことが要件です。

【認定の目安】

・身体障害者手帳1級および2級の一部。
・I・Q 20以下の人または重複障害者。

特別障害者手当

■手当月額

2万7200円

■対象

著しく重度の身体・知的または精神の障害により、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある20歳以上の在宅の人。

■支給要件

- ①障害者本人、その配偶者および扶養義務者の所得が一定額未満
- ②障害者が施設に入所していない
- ③障害者が3カ月以上の入院をしていない

以上の全てを満たすことが要件です。

【認定の目安】

- ・障害基礎年金1級程度の障害が重複している人。
- ・前記の人と同程度の障害があると認められる人。

医療費を助成しています

いづれも医療費

18歳までの子どもが医療機関を受診したときの医療費を町が助成します。

■対象

河津町に住所があり、健康保険に加入している高校生世代までの子ども（18歳到達後最初の3月31日まで）。保護者の所得制限はありません。

・対象者が婚姻している
・対象者が医療保険の被保険者となり自ら医療費を負担している
・健康保険に加入していない世帯

・生活保護世帯
■制度内容
保険診療の一部負担金額を町が負担します。

■利用方法

健康保険証と子ども医療費受給者証を合わせて、医療機関や薬局の窓口提出してください。（毎回提出が必要）

■更新・交付申請手続き

毎年更新手続きが必要です。9月に申請書などを郵送します。※有効期限の切れたことも医療費受給者証は使用できません。

■変更事項の届出

転居や加入健康保険の変更、対象者の婚姻など、申請内容に変更が生じた場合は、速やかに健康福祉課へ届け出てく

ださい。

母子家庭等医療費

母子家庭などが、医療機関などを受診したときの医療費の自己負担分（入院時の食事標準負担額を除く）を助成します。

■対象

20歳未満の児童を扶養している母子（父子）家庭の母（父）と児童、および両親のいない20歳未満の児童のうち、所得税が非課税の世帯。
・20歳未満でも児童が就職などで自立した場合は対象外となります。

■更新手続き

毎年6月に更新手続きが必要です。

重度障害者（児）
医療費

重度障害がある人の医療費の一部を助成します。

■対象

健康保険に加入している町内在住者で、次の①～④のいずれかに該当する人。所得制限があります。

①1級または2級の身体障害者手帳所持者（内部障害3級は該当障害のみ可）
②知的障害の程度が重度（療育手帳「A」など）の判定を受けた人

③特別児童扶養手当1級受給者で20歳未満の人
④1級の精神保健手帳所持者

■更新手続き

毎年10月に更新申請が必要。

国保の保険証
『うぐいす』色へ

令和元年10月1日から、国民健康保険（国保）の被保険者証（保険証）が『藤色』から『うぐいす色』に変わります。新しい保険証は、9月下旬に世帯の国保加入者全員分をまとめて、世帯主宛てに郵送します。届いたら記載されている氏名・生年月日・住所などを確認してください。

職場の健康保険に加入した場合や、職場の健康保険から脱退した場合などは、国保の脱退・加入手続きが必要です。

問 健康福祉課

☎（34）1937

消費税率改定に伴う
水道料金、
温泉使用料を
改定します。

消費税法の一部改正に伴い、水道料金等が改定されます。（消費税相当額を除いた料金の変更はありません。）

経過措置として、水道料金および温泉使用料については、令和元年9月30日以前から継続して使用している場合、10月定例検針分（8月中旬～10月中旬の使用分）までは従来の消費税率8%を加算した料金になります。12月定例検針分（10月中旬～12月中旬の使用分）から、新税率10%を加算した料金となります。

給水申請手数料、温泉加入金などのその他手数料についても、受付・承認日が10月1日以降の場合は、新税率を適用します。



問 水道温泉課 ☎34-1954

見高浜で伝統の精霊送り

見高浜 麦わら舟流し

見高浜区で町無形民俗文化財の精霊送り行事「麦わら舟流し」が8月16日、見高港で行われました。区民が当日朝から作業を行い完成させた麦わら舟には、舟頭や芸者の人形、地元の子どもたちが作った五色旗が乗せられ、施餓鬼供養と慰霊が行われました。悪天候のため舟を海には流しませんでした。海水を舟にかけて清める光景に地域住民が見入っていました。



麦わら舟に海水をかけて清める地域住民

海水を煮詰める参加者



夏休みに海水から塩づくり

ジオパーク推進協議会 塩づくり体験

ジオパーク推進協議会による塩づくり体験が8月12日、天城カントリー工房で行われました。小学生の親子7組が参加し、天城カントリー工房の土屋宗一郎さんから塩の作り方の説明を受けた後、県立松崎高校の富川友秀教諭の指導を受けながら実際に海水を煮詰めて塩を作りました。参加者は、煮詰めている海水を観察し、塩ができるまでの変化を楽しんでいました。



インストラクターからばた足の基礎を学ぶ児童

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

水泳の基礎を学ぶ

河津さくらの里しぶや 水泳教室

都市と農村の交流事業として水泳教室が8月11日から14日にかけて、渋谷区保養施設河津さくらの里しぶやのプールで行われました。

参加した町内の小学生33人は、個人の泳力に合わせた「もぐれない」「けのび・ばた足」「クロール」の1日3コースに分かれ、株式会社渋谷サービス公社のインストラクター瀬端千秋さんの指導のもと、泳ぎ方の基礎や姿勢、クロールなどを学びました。

Topics

青山学院大学で講義を体験

河津中学校・青山学院大学体験教室



河津中学校・青山学院大学体験教室が8月20日から22日にかけて青山学院大学青山キャンパスで行われました。町が青山学院大学と連携協力に関する協定を結んだことにより初めて開催され、河津中学校の3年生14人が参加しました。参加した生徒は、キャンパスを見学したり、プログラミングや幾何学に関する講義を体験したりして、普段とは違う講義を楽しく受講しました。最後に、渡邊果実さんが「大学の雰囲気を経験することができ、私にとってとても貴重な体験になりました」と感謝の言葉を述べました。



青山学院大学の教室を見学する生徒



幾何学の講義ですごく作り



プログラミングの講義に熱心に取り組む

キャンプで絆を深める

ふるさと緑の少年団 サマーキャンプ

町内の小学4～6年生が参加する「ふるさと緑の少年団」のサマーキャンプが8月9日から10日にかけて、西伊豆町で行われました。1日目は、ライフジャケットを着て海に入ったり、ビーチフラッグスをしたりして楽しみ、夜は団員全員でカレーを作りました。2日目はシーカヤックに挑戦し、慣れないながらも団員同士協力して漕ぎ、絆を深めました。



シーカヤックを楽しむ団員

仕事人のあざやかな手先を真剣に見つめる児童



食への関心を高める

食の都の授業 南小学校

「食の都の授業」(静岡県主催)が7月22日、南小学校で開催され、6年生35人が夏の和食料理を学びました。ふじのくに食の都づくり仕事人の猪爪康之さん(かね吉一燈庵料理長)が味に関する知識を説明し、児童らと一緒に焼きナスや卵焼きを調理しました。児童らは仕事人に教えてもらいながら自分たちで作った料理を味わい、食への関心を高めていました。



図書館だより

R1.9 No.197

http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/

【開館時間】
9:00～18:00 土・日は17時まで

【休館日】月曜・祝日・月末日

【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34-1115

図書館カレンダー 9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

一臨時休館のお知らせ

休館日：9月26日(木)～9月30日(月)

蔵書点検のため休館となります。貸出中の本は、期限内の返却にご協力をお願いします。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

今月のおはなし会

乳幼児向けの読み聞かせ

はらぺこあおむしの会

0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
2・3歳児向け 10時40分～11時
9月5・12・19日（木曜日）
幼児向け 10時～10時30分

小学生向けの読み聞かせ

時間（とき）のはこぶね

15時50分～16時20分
9月4・11・18・25日（水曜日）

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。変更がある場合は、図書館に掲示します。

語りかけから、始めよう。

今月のブックスタート

と き：9月12日(木) 13時～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：令和元年5月生まれの赤ちゃん

心ゆたかに生涯読書 ～敬老の日読書のすすめ2019～

「敬老の日読書のすすめ」は、「心ゆたかに生涯読書」を目標に中・高年の皆さんに読書を楽しんでいただくために進めている運動です。「敬老の日に薦める本」から抜粋し紹介します。

針と糸	小川 糸/著
市原悦子ことばの宝物	市原 悦子/著
ピンボーでも楽しい定年後	森永 卓郎/著
老後は非マジメのすすめ	立川 談慶/著
人生は美しいことだけ憶えていればいい	佐藤 愛子/著
健康は住まいが つくる	田中 正敏/著

※他にも多数あります



図書館日記 夏休みの図書館

「わたしの大好きな本」展示

小学生が「大好きな本」を紹介する人気展示



中学生ボランティア

ボランティア活動中の河津中学生



科学教室—スライム作り—

小学生図書館員がおすすめる本のポップを作成



夏休み一日図書館員

小学生図書館員がおすすめる本のポップを作成





館長のつぶやき…

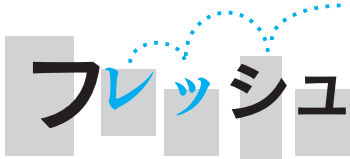
「大牡丹 貧乏村と あなどるな」
与謝蕪村のこの俳句に出会ったのは二十歳の時。「牡丹よ威張っているじゃないよ。」と、字面だけで読んでいた。ほどなく、「大牡丹は貧乏村の人々の丹精の賜。心は満ち足りている。侮っているのは他の村の人たち。」そのように理解した。そのように読んだ方が、豊かで胸にすんと落ちる。
数年前から新解釈が生まれてきた。多様な読みができる優れた作品がある。「読む」ということは奥深く、面白い。

新着図書案内

書 名（一般書）	著 者 名	出 版 社
まなの本棚	芦田 愛菜/著	小学館
シニアのための防災手帖	三平 洵/監修	産業編集センター
気づけない毒親	高橋 リエ/著	毎日新聞出版
「うんこ」が無理なく出る介護	浅野 洋藏/著 磯田 次雄/監修	法研
店長がバカすぎて	早見 和真/著	角川春樹事務所

書 名（児童書）	著 者 名	出 版 社
NHK子ども科学電話相談 おもしろギモン大集合!!	NHK「子ども科学電話相談」制作班/編	NHK出版
東大名誉教授がおしえる やばい世界史	本村凌二/監修 和田ラチヲ/イラスト	ダイヤモンド社
大人になったら したい仕事 1・2	朝日中高生新聞 編集部/編	朝日学生新聞社
家庭教室	伊東 歌詞太郎/著	KADOKAWA
だれのあし？	今泉 忠明/監修 福田 豊文/写真	ひさかたチャイルド

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。



フレッシュ

347

伊豆の素晴らしい自然を伝えたい

越尾 みゆ さん

こしお みゆ
地区 逆川
23歳 血液型A型 うお座
河津町地域おこし協力隊

はじける爽やかな笑顔で現れた、河津町地域おこし協力隊の越尾みゆさん。イノシシや鹿、猿などの有害鳥獣の駆除を担当しています。なぜ協力隊の有害鳥獣対策に参加したのか聞くと「自然が大好きで、自然環境教育に特化した専門学校を卒業し、環境保全や野生動物に関わる仕事に就きたかったから」と話してくれました。協力隊は学生時代から興味があり、河津桜まつり期間中に訪れた河津で、たくさんの野鳥が見られ、その環境に魅了されて応募したとのことでした。

越尾さんは、専門学校で鳥類を専攻し、鳴き声や尾の形で鳥を識別することはもちろん、子育て中とか警戒中とか、今どんな状況か把握することができます。現在、日本野鳥の会にも所属し、鳥の研究は進行中。将来は「自然環境保全や野生動物に精通する知識を、子どもたちに伝えていく環境教育に役立てていきたい」と熱い意気込みを語ってくれました。

天城のふもとの河津から自然の尊さを承継してくれる頼もしい若手ホープに出会えました。

取材 奥水恵子さん（民間広報協力員）



空き家バンクに携わり、感じていること。

まだまだ暑い日が続いていますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

フライフィッシングが趣味の私は、20年ほど前からこの河津町を訪れては釣りを楽しんでいました。ついには今年4月に夫婦二人で完全移住を果たし、町の人口減少を食い止めることに、ほんの少しか貢献したかなと勝手に思っています。

前職では不動産営業をやっていたのでその経験を活かし、NPO法人伊豆の田舎暮らし夢支援センターで空き家バンクの業務にも携わっています。

そこで現在の河津町の空き家

バンクが抱えている問題について皆さんにお伝えしたいことがあります。それは、「借りたい人がいるのに貸す物件が少ない」ことです。新たな空き家物件が出てくるのを待っている人がいるという状況なのです。

現在使っていない家を所有されていたり、今後使わなくなる予定があるようでしたら、ぜひ「河津町には空き家バンクというシステムがある」ことを思い出してください。

空き家を有効的に活用することが、新たな町民を増やしていくことに結びつくと思っています。

河津町地域おこし協力隊通信

釣り日記 vol.3



こしお 光樹 (55歳)
横浜市出身。2019年4月、河津町地域おこし協力隊に着任。趣味はフライフィッシング。

https://www.facebook.com/kawazu.kyouryokutai/

保健福祉 センター だより。

●今月のテーマ 河津町初！ 認知症カフェ “わさびの花”

地域包括支援センター ☎34-1938

1997年にオランダでアルツハイマーカフェとして始まった認知症カフェ。河津でも今年6月から毎月第4水曜日に浜の喫茶店で、「認知症カフェわさびの花」を開催しています。これまでの3回は席が埋まってしまふほどの大盛況でした。気兼ねなく立ち寄れるカフェで、認知症の人とその家族が地域に住む人や介護・福祉の専門家との相互のつながりを作るきっかけがでる新しい場所です。



▲大盛況の会場

65歳以上の4人に1人は認知症とその前段階とされる軽度認知障害MCIと推計され、誰もが認知症になる可能性があります。反面、

認知症は外見からは分かりづらいので地域の人の理解を得るのが難しいものなのかもしれません。まだまだ偏見や誤解もあります。ゆつくりコーヒーなどを飲みながら、さまざまな立場の人が集まって、話や相談をし合うだけでも認知症への理解が深まる町になっ

ていきます。専門職も参加しますので、相談受付や講話もできます。

もし認知症になったとしても、住み慣れた河津町で暮らし続けていきたいですよね。自宅を開放して認知症カフェを開催したり大手コーヒーチェーン店と提携したり、日本中でさまざまな取り組みが始まっています。河津町に合った認知症カフェをみんなで育てていきたいものです。地域の人も専門職の人も、子どももどなたでもお越しください。

【次回】9月25日(水)
14時～16時
ぐりんペ(浜75番地2)
健康福祉課 渡邊 美智子 保健師

かわづで子育て かわいく

■育児相談

日時 10月1日(火)
10時～11時30分
場所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食や子どもの食事に関する相談、育児相談
持ち物 母子健康手帳

■健康相談および母子健康手帳交付

日時 9月17日(火)、10月7日(月)
13時30分～15時30分
場所 保健福祉センター
持ち物 ・妊娠届出書(病院で配付された場合はご持参ください)・個人番号カードまたは通知カード・身元の確認ができるもの(写真付きでない場合は2種類ご持参ください)・印鑑

■のびのび発達検査(要予約)

日時 9月30日(月)
場所 保健福祉センター 相談室2
2カ月に1回、児童相談所心理司による精神発達精密検査と個別相談を行っています。利用したい人は、健康福祉課まで連絡してください。

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について
専門スタッフが相談に応じます
☎0120-560-655(年中無休)

健康マイレージ

中間報告

4月からスタートした「健康マイレージ」事業。

健康・地域にいいことをしてポイントカードにポイントを貯め、抽選に応募すると5千円のさくらちゃん商品券が当たるという一石二鳥の取り組みです。応募期間は令和2年2月28日までです。

問 健康福祉課 ☎34-1937

ポイントは2種類。1枚のポイントカードに貯めていきます。

①スタンプポイント

検診や健康関連のイベントに参加してスタンプを押してもらう。

②自己申告ポイント

自分で決めた目標を行ったら、ポイントカードに記入する。

目標例：体重を測る、薬を忘れずに飲む、塩分を控える、

ストレッチをする、よく寝る など

自己申告ポイントは、1日上限1ポイントなので、なるべく毎日続けるのが早く貯めるコツです。8月中旬現在、40ポイント貯めて応募した人は25歳から83歳までの延べ24人。早い人は4枚目にチャレンジしています。ポイントカードつきチャレンジシートは、役場ロビー・文化の家図書館にあります。まずは気軽に始めてみませんか？

町政 Pick Up 7月 →→ 8月



▲広くなった放課後児童クラブ

放課後児童クラブが 広くなりました

これまで南小学校体育館2階を利用していた「放課後児童クラブ」が、南小学校体育館に隣接する建物も利用することになりました。

夏休みは67人もの児童が利用しました。人数が多いときには、体育館と2カ所に分かれて利用します。人数が多くて快適に過ごせるようになりました。

子ども・子育て会議

8月7日@役場 第2会議室

「第2回河津町子ども・子育て会議」(稲本敏尚委員長)が8月7日、役場第2会議室で行われました。会議では▼子ども・子育て支援事業計画▼子育て支援施設設▼子育て支援施設先進地視察などについてが話し合われました。

1%トライアスロン開催へ

7月30日@役場 災害対策本部室

11月10日(日)に行われる「第4回河津フラワートライアスロン大会」の第1回実行委員会が開かれました。委員会には、岸重宏町長をはじめ、町職員、町体育協会、渋谷区トライアスロン連合、観光関係者など約20人が出席しました。

委員会では、▼大会概要▼ボランティア募集状況▼ランジョンエリア2およびランコースの変更▼今後のスケジュールなどが話し合われました。

次回は、10月下旬から11月上旬に開催し、当日に向けて準備を進める予定です。



▲第1回実行委員会

三島信用金庫とパートナーシップ締結 7月29日@役場 第2会議室

河津町と三島信用金庫は、河津町の活性化に関するパートナーシップ協定を締結しました。締結式が7月29日に行われ、岸重宏町長と三島信用金庫の平井敏雄理事長が出席しました。

▼町外への情報発信および販路の拡大▼地域活性化のための企画▼産業振興▼企業誘致▼防犯対策など10項目です。

締結式で、岸重宏町長は「情報を互いに共有し、今後のまちづくりに活かしていきたい」と話しました。平井敏雄理事長は「町の発展のためにこれまで以上に協力したい」と述べました。



▲協定を締結し握手をする岸町長と平井理事長

子育て支援施設については、施設の基本設計スケジュールなどが説明されました。9月には、委員が今後の施設建設の参考とするため、子育て支援施設の先進地である長泉町などを視察する予定です。

今回の会議は、10月末を予定しており、子育て支援施設建設に向けて話し合いを進めていきます。

- ☒行政
- ☐財政
- ☐防災
- ☐消防
- ☒企画
- ☐福祉
- ☒子育て
- ☐介護
- ☐保険
- ☐健康
- ☐議会
- ☐窓口
- ☐税務
- ☐建設
- ☐水道
- ☐産業
- ☐教育

ひとの動き

戸籍だより

(7月1日～31日届出)

相 談

身近なこと生活相談へ

日時・場所

9月18日(水) 10時～15時

保健福祉センター ボランティア団体室

10月2日(水) 10時～15時

保健福祉センター ふれあいホール

☎社会福祉協議会 ☎34－1286

人権・行政相談

日時・場所

10月2日(水) 10時～15時

保健福祉センター ふれあいホール

☎町民生活課窓口係 ☎34－1932

介護・法律相談

日時・場所

9月18日(水) 介護相談 10時～12時

法律相談 13時～15時

保健福祉センター 相談室2

法律相談は事前に予約をしてください。

☎社会福祉協議会 ☎34－1286

日本年金機構出張相談

三島年金事務所の職員が年金制度についての質問や、年金の請求、各種書類の提出などを受け付けます。

日時・場所

10月11日(金) 下田市役所(要予約)

9時30分～11時30分、13時～14時

電話予約をしてください。

☎下田市役所市民保健課 ☎22－3922

※このコーナーに掲載を望まない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

(8月1日現在)

人 口	7,212 人	前月比 (+3)
(男)	3,498 人	
(女)	3,714 人	
世帯数	3,344 世帯	前月比 (+11)

認知症介護相談

サンシニア河津みねの家では、認知症介護の相談窓口を設けています。

日時・場所

毎月第4土曜日 13時～15時

サンシニア河津 みねの家

☎サンシニア河津 みねの家 ☎32－1158

行政書士無料相談

静岡県行政書士会賀茂支部は、次のとおり無料相談所を開設し、皆さんの質問に答えます。

日時・場所

10月9日(水) 10時～15時

ベ이스テージ下田 4階 第1会議室

☎静岡県行政書士会 賀茂支部 ☎27－1446

公証週間中の休日相談

10月1日から10月7日は「公証週間」です。この期間中、下田公証役場では休日相談（無料）を行います。

日 時 10月6日(日) 10時～15時

内 容 相続・遺言、任意後見、尊厳死宣言、離婚給付など

場 所 下田公証役場

下田市西本郷1－2－5

佐々木ビル3階

申 込 予約制（事前電話受付）

☎・申込先 下田公証役場 ☎22－5521

お知らせ

地域で『ながら見守り』

子どもへの声かけ事案などの不審者情報が増加傾向にあります。子どもたちの登下校の時間帯に、買い物しながら、犬の散歩をしながら、地域全体で『ながら見守り』を心がけましょう。

☎下田警察署管内防犯協会 ☎27－2766

河津町プレミアム付商品券

10月1日に予定されている消費税率の引き上げによる影響緩和と消費対策として、下記の購入対象者の要件を満たす人にプレミアム付商品券を発行します。商品券は、購入対象者1人につき最大25,000円分（販売価格は20,000円）購入でき、10月から1月末まで使用することができます。

購入対象者の要件

①今年度の住民税が課税されていない人（※住民税が課税されている人に扶養されている人または生活保護制度の被保護者となっている人は対象外）

②3歳未満児の子育て世帯主の人（※平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子がいる世帯の世帯主）

上記①の人には、「プレミアム付商品券購入引換券交付申請書」を8月上旬に郵送していますので、購入を希望する人は申請をお願いします。

上記②の人は、申請の必要はありません。(9月下旬に「プレミアム付商品券購入引換券」を郵送します。)

☎・申請先 企画調整課企画調整係 ☎34－1924

ゲートキーパー研修会

ゲートキーパーとは、身近な人の自殺の危険を示すサインに気づき、適切な支援につなげる人です。

対 象 関心のある人だれでも

定員20人(先着順)

日 時 9月25日(水)

13時30分～15時45分

場 所 下田総合庁舎 2階第8会議室

申 込 9月24日(火)までに電話申込

☎賀茂健康福祉センター 福祉課 ☎24－2056

第30回河津桜まつり

河津桜写真展写真募集



◆今月の納税◆

後期高齢者医療保険料2期

9月30日(月)が納期です。

☎ 健康福祉課 ☎34－1937

軽自動車税が改正されます

令和元年 10月1日から、軽自動車税に「環境性能割」が創設され、同日以後、新車・中古車を問わず、取得価格が50万円を超える車両を取得したときに課税されます。また、現行の軽自動車税は、「種別割」へと名称が変わります。税額に変更はありません。

☎町民生活課税務係 ☎34－1928

防衛大学校学生採用試験

防衛大学校は、幹部自衛官を養成する学校です。

資 格 令和2年4月1日現在で18歳以上21歳未満の人

受 付 9月5日(木)～9月30日(月)

試 験 11月9日(土)、11月10日(日)

☎自衛隊静岡地方協力本部 伊東地域事務所 ☎0557－37－9632

9/20～26 動物愛護週間

9月20日から9月26日は「動物愛護週間」です。

近年、動物は飼い主の生活に潤いと喜びを与えてくれる存在となっています。一方で、動物に対する虐待行為や、不適正な取り扱いにより動物が苦しんだりする問題や、鳴き声や臭いなどによって周辺に迷惑をかけてしまう問題も数多く生じています。

飼い主には、動物が命を終えるまで適切に飼養する「終生飼養」の責任があります。町で行っている狂犬病予防注射や、猫の不妊去勢手術費補助金交付制度、「ポッチとニャンチの愛の伝言板」などを活用し、最後まで愛情と責任をもって飼いましょう。

☎町民生活課窓口係 ☎34－1932

国民健康保険税5期

9月30日(月)が納期です。

☎ 町民生活課 ☎34－1928

ごみの減量にご協力を

平成29～令和元年度にエコクリーンセンター東河の大規模改修工事を実施しています。この間、通常2炉の焼却を1炉ずつの交代運転としますので、ごみの減量にご協力をお願いします。

【ごみの量実績】

平成30年7月	令和元年7月	前年比
272トン	320トン	+48トン

【不法投棄防止パトロール】

町では、定期的に不法投棄防止パトロールを行い、不法投棄の未然防止や早期発見に努めています。

不法投棄を「しない」はもちろん、「させない」適切な管理を行い、町の環境美化に努めましょう。

☎町民生活課窓口係 ☎34－1932

熟年メッセージ大会作品募集

熟年世代の皆さんが、これまでの経験や知識を社会に向けたメッセージとして発信する「第20回熟年メッセージ大会」の作品を募集します。

対 象 県内在住で自分を熟年と思う人（具体的な年齢制限はありません）グループ参加も可能。

テーマ 自由です。

「次世代に伝えたいこと」など

応 募 文章…2,000文字以内(縦書き400字詰め用紙使用)

文章以外…映像はDVD、音声はCD、いずれも10分以内

期 限 10月31日(木)まで

表 彰 グランプリ・準グランプリ・はつらつ賞

☎・応募先 〒420-0856

静岡市葵区駿府町1番70号

(公財)しずおか健康長寿財団 ☎054－253－4221

来年2月の河津桜まつりは、第30回の節目を迎えます。河津桜まつり実行委員会では、30年前から現在に至るまでの河津桜の写真を募集し、河津桜まつり期間中に「河津桜写真展」を計画しています。

写真を提供していただける人は、ご連絡ください。皆様のご協力をお願いします。

☎(一社)河津町観光協会 ☎32－0290



kawa-jin

かわづの人

スタジオ内に飾られている家族写真

植田俊司さん、明日香さん夫婦は2012年に河津に移住しました。二人で『Happy Monster』を結成し、写真・映像撮影、アルバム制作、グラフィックデザインなどの仕事を手掛けています。俊司さんはフォトグラフィアー、明日香さんはファッションスタイリストとして東京で働いていたときに知り合いました。海が好きな俊司さんが2008年に下田に住み始め、結婚を機に河津へ引っ越しました。家の隣の別荘を改装、写真スタジオとして使用しています。

伊豆に住み始めた当初は東京での仕事が多かったそうですが、現在では伊豆での仕事が増えました。2012年当時、明日香さんは一人目のお子さんを妊娠中で、今は男の子2人と、女の子と家族が増えました。

現在お二人が力を入れているのが、『長寿写真』。人生の節目でプロの写真家が写真を撮影するのは結婚式までがほとんどで、年齢を重ねてから撮影をする機会はありません。特に遺影は、昔の写真が使われるなど、プロとして残念な思いがあったそうです。最近では、友人同士や親子で撮影に来るお客さんも増え、河津で手ごたえを感じているそうです。

【取材】久保田 真琴さん 民間広報協力員



Happy Monster
うえだ 俊司さん (40歳)
あすか 明日香さん (37歳)

一地区・長野一
東京都出身の俊司さんと愛知県出身の明日香さん。東小2年生の創羅くん（写真左）とさくら幼稚園年長の喜心くん（写真右）、麻愛ちゃん（3歳）の5人家族。

年齢を重ねてからも写真を残そう

ちやとつとつとつ

昨年に続き今年も開催した子ども議会。昨年より多い13人の子とも議員が集まり、一般質問をそれぞれ考えて、答弁書にすらすらと書いています。様子は頼もしかったです。

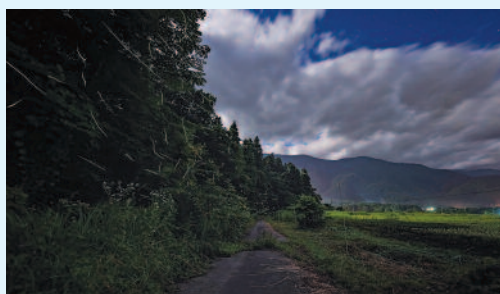
行く子ども議員もいれば、緊張しなかったという子ども議員もいて驚きました。そばにいた私の方が緊張していたかもしれません。

まだまだ暑い日が続きますが、これからはがんばっていきましょう。

(S)

姉妹都市長野県白馬村通信

ホタル舞う白馬の夜



ホタルが舞う会場

6月29日から7月14日にかけて、白馬村クロスカントリー競技場（スノーハープ）内「内山ホタルの里」周辺にてホタルの観察会が行われました。

毎年この季節になると、夜空に光るたくさんのホタルが、来場者を楽しませてくれています。今年は雨の日が続きましたが、それでもたくさんの人が自然のイルミネーションを楽しみに来ていました。